

当ファクトシートは、児童・生徒が性的な問題行動／有害な行動を起こした場合に、その保護者の方々を支援する目的で作成されています

性的な問題行動／有害な行動とは何ですか？

What are problematic and/or harmful sexualised behaviours (PHSB)?

性的な問題行動／有害な行動 (problematic and/or harmful sexualised behaviours: 以下“PHSB”) とは、小児や青少年の発達段階にそぐわない性的行動を表すのに用いられる表現です。これらの行動は、子ども自身のみならず他の人々にも危害を及ぼす可能性があります。このたびは、お子さまがPHSBを起こしたため、保護者の方に本情報を提供いたしております。

学校とのコミュニケーションは、お子さまのサポートに役立ちます

保護者の方々と学校によるコミュニケーションは極めて重要です。

お子さまとご家族を支援するため、どのようなサポートやサービスが役立つか検討しましょう。学校職員と協力して、誰もが安全でいられるための計画を立てることが大切です。

電話通訳サービス

学校との連絡の際に通訳をご希望の方は、電話通訳サービス (131 450番) をご利用ください。日本語の通訳をご指定のうえ、相手先の電話番号をお伝えいただくと、オペレーターが通訳を呼び出し、電話を通じて会話をお手伝いします。このサービスは無料でご利用いただけます。

保護者としての受け止め方

このような状況は、保護者の方々にも悩みや苦痛をもたらす可能性があります。お子さまが問題行動または有害な行動を起こしてしまったことを知り、混乱または困惑してしまうかもしれません。ショックや悲しみ、不信感や不安、怒りなど、さまざまな感情を経験する場合があります。お子さまをサポートする際は、冷静さを保つことが重要です。

お子さまは以下のような、さまざまな反応を示す可能性があります

- 恥ずかしさや不面目、戸惑い、悲しみ、罪悪感、怒りなどを感じるかもしれません。
- 苦痛を示したり、逆にまったく感情を表さなかったりすることもあります。
- 自らの行動を認めようとしません。
- 自らの行動が不適切または有害であることを理解していない可能性もあります。
- 起こったことを軽視したり、他人のせいにしてしまうかもしれません。
- 自分がしたことを認め、助けを求める可能性もあります。

特定の支援サービス

Safe Wayz – 性的な問題行動／有害な行動を起こした10歳未満の子どもと、その保護者や家族を支援するプログラムです。

New Street Services – 性的な有害行動を起こした10歳から17歳の子どもや青少年に治療サービスを提供するプログラムです。New Street Servicesは対象となる子ども／青少年に働きかけ、自らの行動を理解し、認め、責任を負い、そうした行動をやめることができるよう支援します。

上記のサービスはどちらも、[ニューサウスウェールズ州保健省 \(NSW Health\) のウェブサイト](#)に概要が記載されています。

お子さまをサポートする方法



保護者として、いつでもサポートする意向を伝えましょう

- お子さまに対して常にサポートする姿勢を見せて、安心させてあげましょう。
- 学校で何があったのか、お子さまが自ら話したい時に、自らの言葉で話すよう促しましょう。
- お子さまの気持ちや懸念を理解するよう努めましょう。
- お子さまとご家族で前向きなことをしながら時間を過ごしましょう。
- 学校行事やスポーツ活動など、通常の日課を続けられるようサポートしてあげましょう。
- お子さまが障害をお持ちの場合、本人が気持ちを伝えられるのに、さらなる配慮や根気、サポートが必要となる場合もあります。



安心できるよう手伝ってあげましょう

- お子さまの行動について冷静に話し合い、なぜその行動はいけないのか、なぜやめるべきなのか説明してあげましょう。
- 年齢に応じた方法で、性への関心や健全な友人関係についての事実や情報を教えてあげましょう。
- どのようなサポートが必要かお子さまと話し合うため、今後についての正確な情報を入手しましょう。



一人で思い悩む必要はありません

- お子さまをサポートするため、学校と協力して計画を立てましょう。
- ご家族やお友だちにもサポートを頼んでみましょう。
- 起こったことや、お子さまおよびご家族の将来について最善の対応や方針を見つけるため、専門家にサポートやカウンセリングを求めましょう。



自分自身を大切に

- 保護者ご自身も、起こったことに対してどう感じているのか、どう対応できているのか自ら考えてみましょう。
- まず自分自身を大切にすることで、ご家族をサポートできるようになります。
- 趣味や気晴らしなどを通じてストレスの緩和に役立てましょう。

一般的な支援サービス



Kids Helpline
1800 55 1800



1800RESPECT
1800 737 732



13YARN
13 92 76



Parent Line
1300 130 052



Lifeline
13 11 14



Q Life
1800 184 527

当ファクトシートには、悲しさや不安感、または不快感をもたらすような内容が含まれている可能性があります。お読みの際は十分にご注意ください。